

平成27年度 第67回日本ハンドボール選手権大会

大会要項

- 1 大会名 第67回日本ハンドボール選手権大会
- 2 主催 (公財) 日本ハンドボール協会
- 3 共催 (公財) 愛知県教育スポーツ振興財団
- 4 主管 愛知県ハンドボール協会、名古屋市ハンドボール協会
- 5 特別後援 読売新聞社
- 6 後援 (公財) 日本体育協会、(公財) 日本オリンピック委員会、愛知県教育委員会
名古屋市教育委員会、(公財) 愛知県体育協会、
(公財) 名古屋市教育スポーツ協会 (名古屋市体育協会)
- 7 協賛 アシックスジャパン(株)、伊藤超短波(株)、全日本空輸(株)、東京美装興業(株)、(株)NIPPO、
(株)モルテン、(株)ユニマットライフ、(株)ユリカコーポレーション
- 8 開催期日 平成27年12月22日(火)～27日(日)
- 9 開催場所 1) 枇杷島スポーツセンター (第1日～第4日)
〒451-0053 愛知県名古屋市西区枇杷島1-1-2
TEL 052-532-4121 FAX 052-522-8520
2) 愛知県体育館 (第1日～第6日)
〒460-0032 愛知県名古屋市中区二の丸1-1
TEL 052-971-2516 FAX 052-971-9876
- 10 競技日程 第1日 12月22日(火) 男子1回戦8試合
第2日 12月23日(水) 男子2回戦4試合 女子1回戦4試合
第3日 12月24日(木) 男子3回戦4試合 女子2回戦8試合
第4日 12月25日(金) 男子4回戦4試合 女子3回戦4試合
第5日 12月26日(土) 男子準決勝2試合 女子準決勝2試合
第6日 12月27日(日) 男子決勝戦1試合 女子決勝戦1試合
- 11 審判会議 平成27年12月21日(月) 午後1時30分～ ウィンクあいち会議室
- 12 代表者会議 平成27年12月21日(月) 午後3時～ ウィンクあいち会議室
ウィンクあいち (JR名古屋駅桜通口から徒歩約5分)
〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4-4-38
(注) (1) 前年度(第66回全日本総合選手権大会)優勝チームの賞杯等の返還はこの会議で行なう。
前年度優勝チームは優勝カップを持参すること。レプリカを授与する。
(2) 各チームは必ず参加すること。
(3) 使用する全種類のユニフォーム、登録証を持参し、確認を受けること。
- 13 開始式 平成27年12月21日(月) 代表者会議終了後に行なう。
- 14 参加資格
(1) チーム
①平成27年度(公財)日本ハンドボール協会(以下、日本協会とする)に登録したチームであること。登録区分を高校生、高専、大学、一般A、一般Lとする。
②日本リーグ、日本協会推薦チームの決定は日本協会が行うものとする。
③ブロック代表チーム数は、前年度の登録数から比例割りとする。

④出場枠は次の通りとする。

	男子	女子
1) 日本リーグチーム	9	7
2) 日本協会推薦(学連)	2	2
3) ブロック代表	13	11
合計	24	20

(2)個人

① 平成27年度日本協会に登録した個人であること。

② 各チームの選手、チーム役員の参加資格について、日本協会の登録規定による。

(3) 外国籍選手の試合エントリーは日本協会登録規定細則第2条を適用し、16名中2名まで認める。ただし、競技の際はオンコート1名とする。

15 参加料 1チーム¥100,000 (但し、学生チームは日本協会が¥25,000を負担し、¥75,000とする。)

16 チーム編成

(1) 大会エントリー(参加申し込み)は1チーム役員6名、選手18名とする。

(2) 試合エントリー(各試合に出場するメンバー)は、1チーム役員4名(内1名を責任者とする。)、選手16名とする。

(3) 本大会に参加するチーム役員及び選手は、他のチーム役員或は選手として重複してはならない。

(4) 申し込み後のチームの編成の変更は、選手変更届に必要事項を記入し、代表者会議までに大会本部へ提出することで認められる。なお、選手変更に関する証明書の提出は求めない。

(5) チーム役員が選手を兼ねる場合は、選手としても登録していなければならない。その場合、役員の補充はできない。

(6) 背番号は申し込み時の背番号と同一の番号を使用しなければならない。

(7) 競技中の交代地域には大会エントリーした役員及び選手であって、さらに当該試合に試合エントリーしたチーム役員及び選手以外立ち入ることはできない。チーム役員に登録されていない選手は、試合エントリーされていない場合、チーム役員として交代地域に入ることは出来ない。

トレーナー資格を有し、トレーナー業務を専任する場合、事前に氏名を特定できない者に対し、1名を限度として交代地域外に席を設け業務を行うことを許可する。ただし、いかなる場合もコート内、交代地域に立ち入ることを禁止する。選手は必要な場合、TDに許可を得てトレーナー席に行くことができる。

17 競技規則

(1) 平成27年度日本協会競技規則による。

(2) 松ヤニ、松ヤニスプレーの使用を認める。(但し、用意されたボックス内でつけること)

18 競技方法

(1) トーナメント形式で行い、3位決定戦は行わない。

(2) 試合終了時に同点の場合は第2延長まで行い、第2延長でも同点の場合は7m スローコンテストで勝敗を決する。

19 ユニフォーム

(1) 競技規則に示されているとおりのユニフォームを用意すること。背番号が見にくいデザイン、色の場合は使用が認められないことがある。

(2) 対戦チームと色の異なるユニフォームを用意すること。事前に調整することが望ましいが、万一、トスのときに審判員・テクニカルデレゲートが混乱する色であると判断したときには、組み合わせ表の番号の大きいチームがユニフォームの変更をする。

各チームは試合毎にCP, GKそれぞれ2着用すること。

同試合に用いるGKのユニフォームはすべて同色でなければならない。

- (3) 各試合、CP, GKそれぞれユニフォームの色は4色とならなければならない。
- (4) 代表者会議にCP, GKのユニフォームを持参すること。代表者会議で確認する。
確認した上で上記条件が満たされていない場合は、使用が認められないことがある。

20 表彰

- (1) 第1位から第3位のチームに、日本協会が表彰状を授与する。
- (2) 優勝、準優勝のチームの選手・役員24名に、日本協会がメダルを授与する。
- (3) 優勝チームに日本協会賞（優勝旗他）を授与する。
- (4) 優勝チームに読売新聞社賞を授与する。
- (5) 男子優勝チームに日本オリンピック委員会賞を授与する。
- (6) 最優秀選手を1名選考し、日本協会から平成27年度MVP賞を授与する。
- (7) 優勝チームの監督に、愛知県協会より最優秀監督賞を授与する。
- (8) 第1位から第3位のチームに、愛知県協会賞（カップ等）を授与する。
- (9) 第1位から第3位のチームに、愛知県教育スポーツ振興財団より表彰状他を授与する。

21 審判員

審判員は日本協会が指名した公認A級審判員があたる。

22 使用球 日本協会検定球とする。

男子：モルテン社製（ヌエバ H3X5001-BW）

女子：モルテン社製（ヌエバ H2X5001-BW）

23 IDカードの発行

- (1) 選手にIDカードを発行する。代表者会議に日本協会登録時に発行された登録証を持参すること。
点検の上発行する。
- (2) IDカードの交付は代表者会議で行う。

24 罰則

- (1) 参加申し込み後の棄権は日本協会懲罰規程に基づき罰せられる。
- (2) 参加資格、チーム編成に疑義が生じた場合、大会裁定委員会もしくは日本協会懲罰委員会の裁定を受ける。
- (3) 試合で直接失格になった場合、大会裁定委員会もしくは日本協会懲罰委員会の裁定を受ける。
- (4) 競技会場の内外を問わず、競技規則で規定されない行為が発生した場合、大会裁定委員会もしくは日本協会懲罰委員会の裁定を受ける。

25 申し込み

- (1) (公財)日本ハンドボール協会のWeb登録システム(<http://handballer.jp/>)の大会参加申込による。
プログラム用チーム集合写真の提出方法は、別途、各チームに連絡いたします。
申込期限は、平成27年11月16日(月)23:59Web申込完了とします。
※東北ブロック、中国ブロック代表は、11月24日(火)23:59Web申込完了とします。
- (2) 参加料の払い込みは同上期限までに、下記銀行口座に振り込むこと。

三菱東京UFJ銀行 中村公園前支店 普通口座 0094630

日本ハンドボール選手権大会 理事長 矢野哲二

26 組み合わせ抽選会

平成27年11月23日(月)午前10時より、日本協会競技運営部責任の下で行う。

27 その他

- (1) 競技中に負った傷害については応急処置、救急車の手配はするが、その後は各チームの責任におい

で行う。各種保険は各チームで加入すること。

- (2) 報道関係の取材には極力応じること。
- (3) 本大会は国内トーナメント型チャンピオンを決定する最高権威の大会であることの意義を理解してすべてに模範的行動をとること。
- (4) 会場内ビデオ撮影は出場チームに1台許可し、許可証を発行する。
撮影の際は、許可証を携帯すること。
一般のビデオ撮影は届出制（有料）として許可証を発行する。撮影の際は携帯させる。
販売を目的とした営業用ビデオ撮影は（公財）日本ハンドボール協会との契約により許可する。
電源は会場のコンセントの使用は禁止しバッテリーのみ使用できる。但し、営業用ビデオ撮影の際は別途定める。
- (5) フロアでの写真撮影は届出のあった報道関係者及び関係者に限り場所を定め認める。許可証を貸与するので表示すること。
販売を目的とした営業用写真撮影は（公財）日本ハンドボール協会との契約により許可する。
- (6) 営業を目的とした各種グッズの販売は、（公財）日本ハンドボール協会との契約により許可する。
- (7) インフルエンザ対策については「日本協会インフルエンザ通達」に準ずる。
- (8) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピングコントロール対象大会である。
- (9) 本大会参加者は、大会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。
- (10) 未成年者(20歳未満)については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意を日本ハンドボール協会へ別途提出している者のみエントリーできる。
- (11) 本大会参加者は、本大会で行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- (12) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認すること。

28 関係連絡先

日本ハンドボール協会 handball@japan-sports.or.jp
150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 TEL 03(3481)2361 FAX 03(3481)2367
愛知県ハンドボール協会事務局 jimukyoku@handball-aichi.jp
453-0835 名古屋市中村区上石川町1-6-3 TEL 052-413-2188 FAX 052-413-2188
理事長 矢野 哲二 携帯 090-2579-3402